

おいしい 自然園

菊川支流探訪2

大噴火の証^{あかし}―軽石層―



メガソーラー「きらめきの丘おいしい」の南にある沢を下ります。町道から食品会社の柵付近の崖を下り、最後は黒い蛇腹パイプの脇を降ります。沢の中は滑りやすく倒木もあり、注意が必要です。ここから下流に向かいます。

肉眼ではわからないほど細かい粒からなる褐色の関東ローム層の中に、明らかに粒が見える白や黄橙色、灰色などの地層が見つかります。これらは全て軽石層です。粒は数ミリ〜数センチメートル、厚さは1メートルを超えるものもあります。噴火の際に砕け、上空の風で運ばれ、降りつもったものなので、粒の形は河原の石のように丸くなっていません。

これらは大噴火の証で、箱根火山にカルデラを作りました。箱根カルデラは約23万年前から約10万年かかってでき、この軽石層はその前期の堆積物です。



1mを超える軽石層